



2019年8月27日

各 位

会 社 名 Shinwa Wise Holdings 株式会社  
代表者名 代表取締役社長 中川 健治  
(JASDAQ・コード2437)  
問合せ先 執行役員経理部長 益戸 佳治  
電話番号 03-5537-8024  
(<http://www.shinwa-wise.com>)

### 新中期事業計画の策定に関するお知らせ

当社は、2019年8月27日開催の取締役会において、新中期事業計画を策定いたしましたので、お知らせいたします。

詳細につきましては、添付資料をご参照ください。

以上

# SHINWA WISE HOLDINGS

## 新中期事業計画

---

2020年5月期～2022年5月期

Shinwa Wise Holdings 株式会社

JASDAQ : 2437

## 外部環境

### オークション関連事業

昨年後半から近代美術の中低価格帯の相場が急落しており、この状況は今期も継続すると思われる。

当社グループは「日本近代美術再生プロジェクト」と題した、日本近代美術の再評価と価値付けに継続して取り組んできたが、オークション関連事業の主要な収益セグメントである近代美術の分野が深刻な影響を受ける状況。

### エネルギー関連事業

事業用太陽光発電の固定価格買取制度の優遇廃止が検討されており、当社がこれまで手掛けてきた低圧型太陽光発電施設販売事業は、今期は計画的な事業収益をほぼ見込めない状況。また、国内のバイオマス発電所の本格稼動が、まだ数年先であるため、PKS事業が収益化するまでには時間を要する。

## 事業の現状

### オークション関連事業

古美術やワイン等の一部のオークションで、今後も継続が期待できるような好成績を上げる一方、近代美術の分野では、市場全体の流通量の減少と価格下落の傾向が続いており、出品作品の募集環境は以前にも増して厳しい状況。

### エネルギー関連事業

低圧型太陽光発電施設販売事業が収束を迎えるものの、PKS事業が完全に収益化するまでにはまだ時間を要するため、グループ保有の太陽光発電施設による売電が主な収益源。

## 新中期事業計画

スローガン

## アートで収益を上げる

事業戦略

オークション関連事業で安定的に利益が出る企業体質への改善

施策. 1

## SHINWA AUCTION

事業ポートフォリオの早急な見直しを行う。

- ・ 創業以来主力であった近代美術以外の、新たな柱となり得る戦後・現代美術へのシフトを実現。
- ・ 「日本近代美術再生プロジェクト」と題した、日本の近代美術の再評価と価値付けは引き続き推進。

施策. 2

## SHINWA AUCTION

オークション事業と画廊事業の両面から、マーケットメーカーとしての役割を更に鮮明に打ち出し、取り組む。

Shinwa Privé

画廊事業（Shinwa Prive株式会社）をイメージ戦略として前面にだす。質の高い展覧会の実施。

施策. 3

## SHINWA ARTEX

グループ成長戦略を支える将来の収益源となる新たな事業を柔軟な発想で模索する。

- ・ 新規事業については、選択と集中を行い、堅実に伸ばしていく。
- ・ ミャンマーアート、資産防衛ダイヤモンドの販売に注力する。

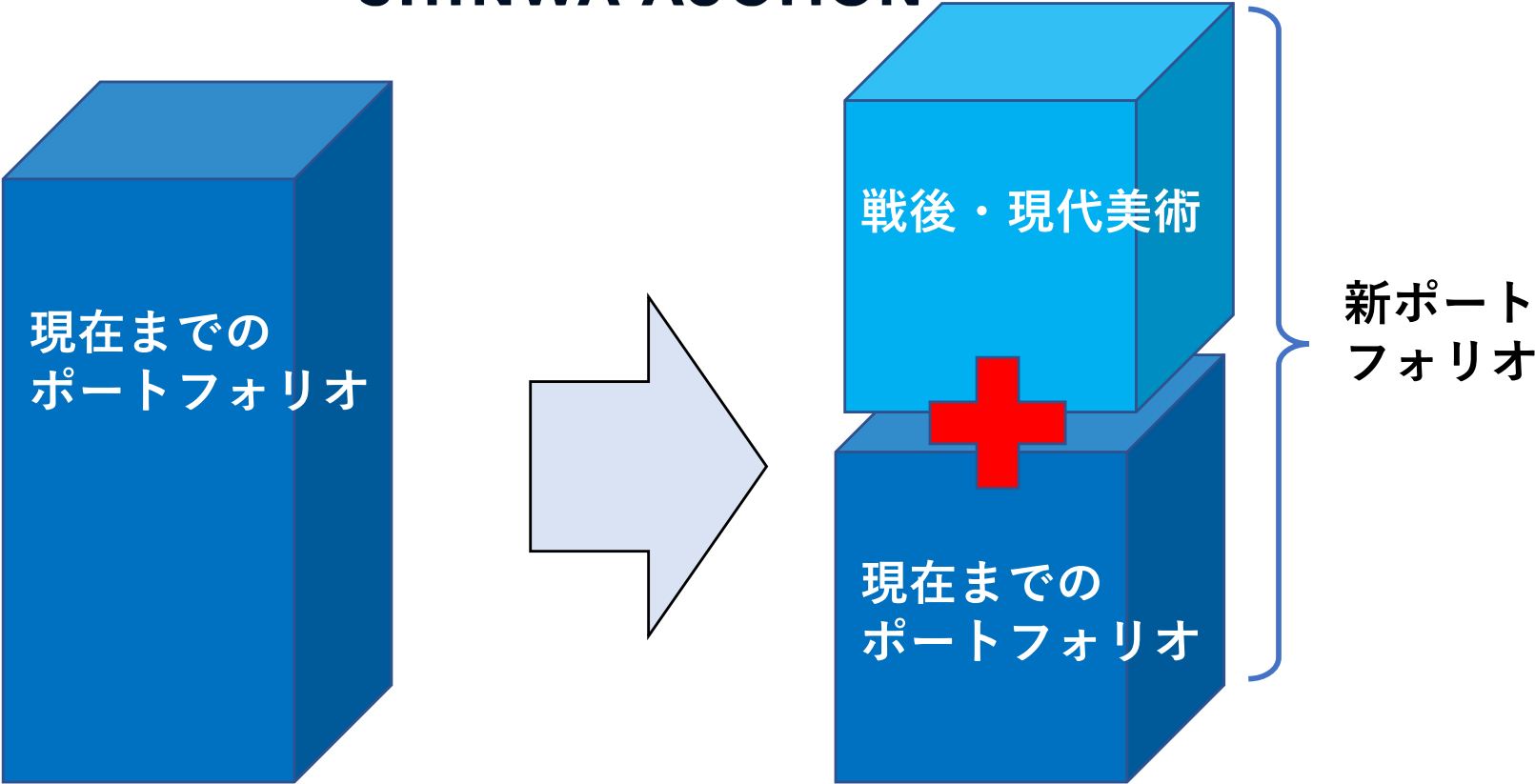
# 新中期事業計画

施策. 1

## 事業ポートフォリオの見直し

創業以来主力であった近代美術以外の  
新たな柱となり得る戦後・現代美術へのシフトを実現

### SHINWA AUCTION



## 新中期事業計画

## 施策.2

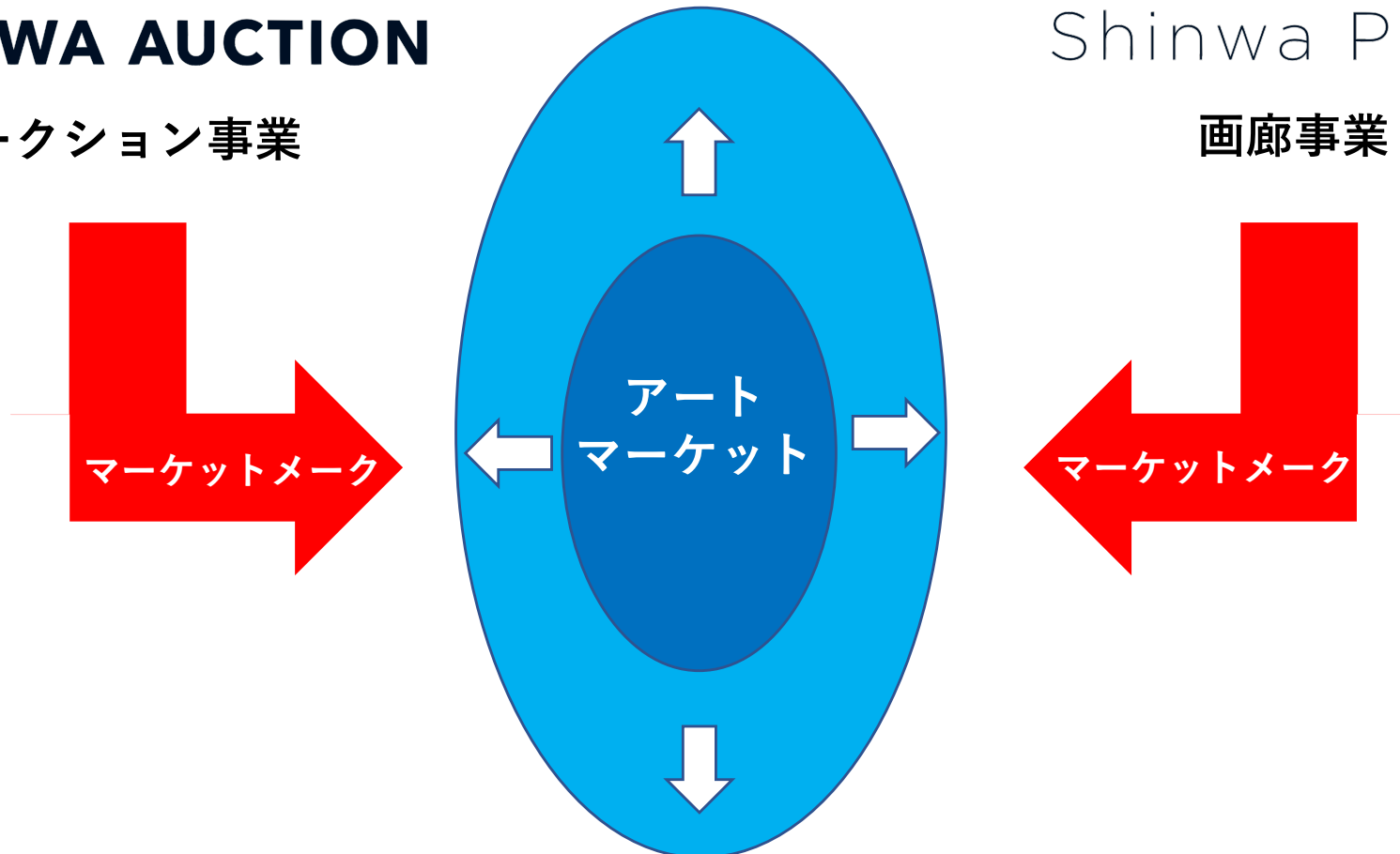
オークション事業（Shinwa Auction株式会社）と画廊事業（Shinwa Prive株式会社）の両面から、マーケットメーカーとしての役割を更に鮮明に打ち出し、取り組む。

## SHINWA AUCTION

オークション事業

Shinwa Privé

画廊事業



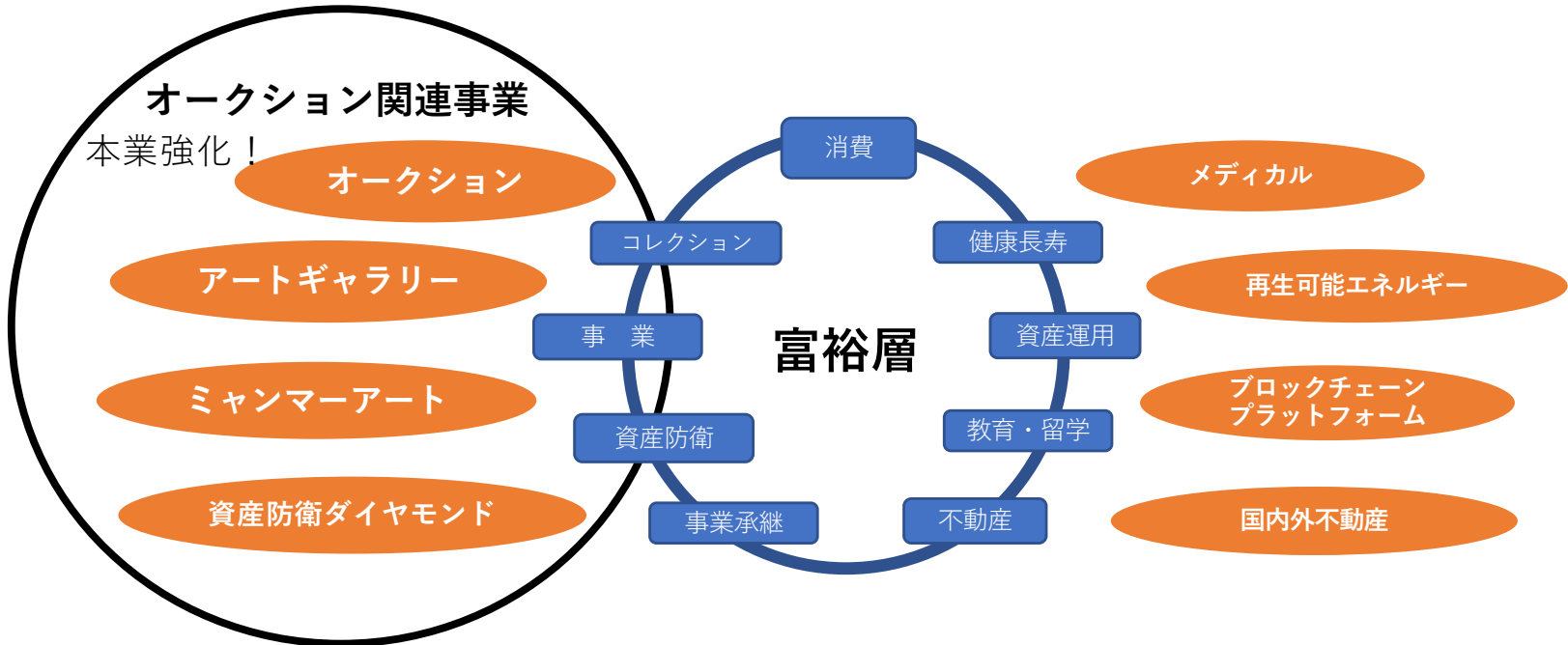
# 新中期事業計画

## グループ事業戦略

### 施策.3

グループ全体の安定的な収益の早期確保に向けた体制の構築とグループ成長戦略を支える将来の安定的な収益源となる新たな事業を柔軟な発想で模索する。

### アート中心に 新規事業は選択と集中を

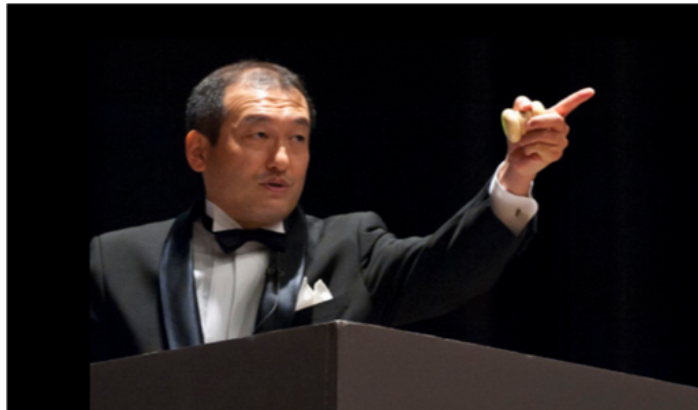


## 新中期事業計画

## グループ事業戦略

## SHINWA AUCTION

## AUCTION / オークション



なぜ 日本美術は、質が高いのに安すぎる

## 日本近代美術再生プロジェクト

なのか



- 質の高い日本美術 世界の頂点の質
- 追い風 アベノミクスによる底値からの脱出
- 日本美術の再評価 歴史に残る近代美術
- 日本人としての使命感 日本のアートは日本人が語り継ぐ

「アートで収益を上げる」をスローガンに掲げ、  
事業ポートフォリオの早急な見直しを行う  
**戦後・現代美術に注力**

2019年戦略：

- ① 近代美術以外の新たな柱となり得る戦後・現代美術へのシフトを実現。
- ② 日本で最も歴史のある高額品・高級品オークションハウスとして換金責任を果たす。



## 新中期事業計画

## グループ事業戦略

Shinwa Privé

## ART GALLERY / アートギャラリー



山口長男

商号	Shinwa Privé 株式会社
設立	平成29年6月6日
所在地	〒104-0061 東京都中央区銀座七丁目4番12号
事業の目的	画廊の企画・運営、古物売買及び委託販売ならびに輸出入等(東京都公安委員会許可第301061706287号)
資本金	10百万円(平成29年12月1日現在)
役員	代表取締役社長: 中川 健治 (Shinwa Wise Holdings 株式会社 代表取締役社長) 専務取締役: 羽佐田 信治 取締役: 倉田 隆一郎 監査役: 石井 一輝
株主構成	Shinwa Wise Holdings 株式会社 100%

近代美術 → 戦後・現代美術

アートディーリングを通じて、戦後・現代美術の価値付け・価値の向上を目指す。

2019年戦略：

- ①日本戦後・現代美術の積極的な価値付け・価値向上
- ②現代美術の新たなプラットフォームの開発
- ③芸術的価値及び経済的価値の向上に寄与する啓蒙活動

## 新中期事業計画

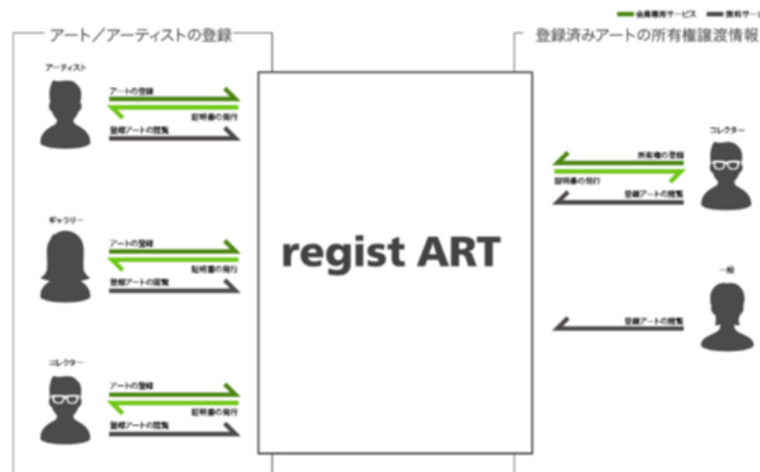
## グループ事業戦略

BLOCKCHAIN PLATFORM INVESTMENT  
ブロックチェーンプラットフォーム投資

registART

The regist ART service allows artists and art enthusiasts to register, certify, and browse information regarding artwork ownership rights and transference.

レジストアートは、アーティスト、アート愛好者のための作品の所有権、譲渡情報の登録、証明、閲覧のためのサービス。



**FISCO** フィスコ仮想通貨取引所

ザイフ (ZAIF) を吸収

セキュリティに定評

フィスコ仮想通貨取引所に続いて、レジストアートに資本参加。

2019年戦略：

ブロックチェーン上での新たなアート取引のプラットフォーム構築・運用を目指す。

## 新中期事業計画

### グループ事業戦略

## SHINWA ARTEX

### SHINWA DIAMOND CLUB / シンワダイヤモンド倶楽部

#### 世界の潮流、資産防衛ダイヤモンド



社会の急激な変動・インフレ・有事の資産防衛

金か、ダイヤモンドか？



現金がリスクにさらされる時代、不測の事態に備えるための資産

①インフレ現金価格消耗、②通過切替（デノミ）、③社会混乱、④金融資産凍結

激動と不安定の時代、資産の1～5%をダイヤモンドに！

# 新中期事業計画

## グループ事業戦略

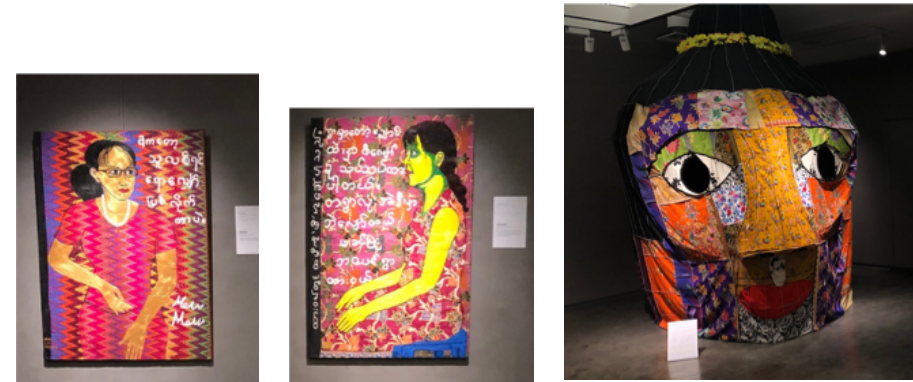
# SHINWA ARTEX

### CULTURAL SUPPORT / 文化支援事業

#### ミャンマーアーティストを日本に紹介



クラウドファンディングにて ルンジュェファンド  
(ミュージックセキュリティーズにて)



2019年6月 ティンリン展 ロンジープロジェクト 開催



# 新中期事業計画

## グループ事業戦略

## シンワクリエイト

OVERSEAS PROPERTY → DOMESTIC PROPERTY  
海外不動産 → 国内不動産



先進国の都市の中でも数少ない  
毎年2桁成長を続けるテキサス州

過去30棟以上の紹介実績



不動産リソースを全て国内にシフト

シンワクリエイトを本格アクティベート

# 新中期事業計画

## グループ事業戦略

Shinwa APEC Malaysia

### BIOMASS POWER FUEL / バイオマス発電所燃料



### マレーシアよりPKS（ヤシ殻）を日本へ輸出

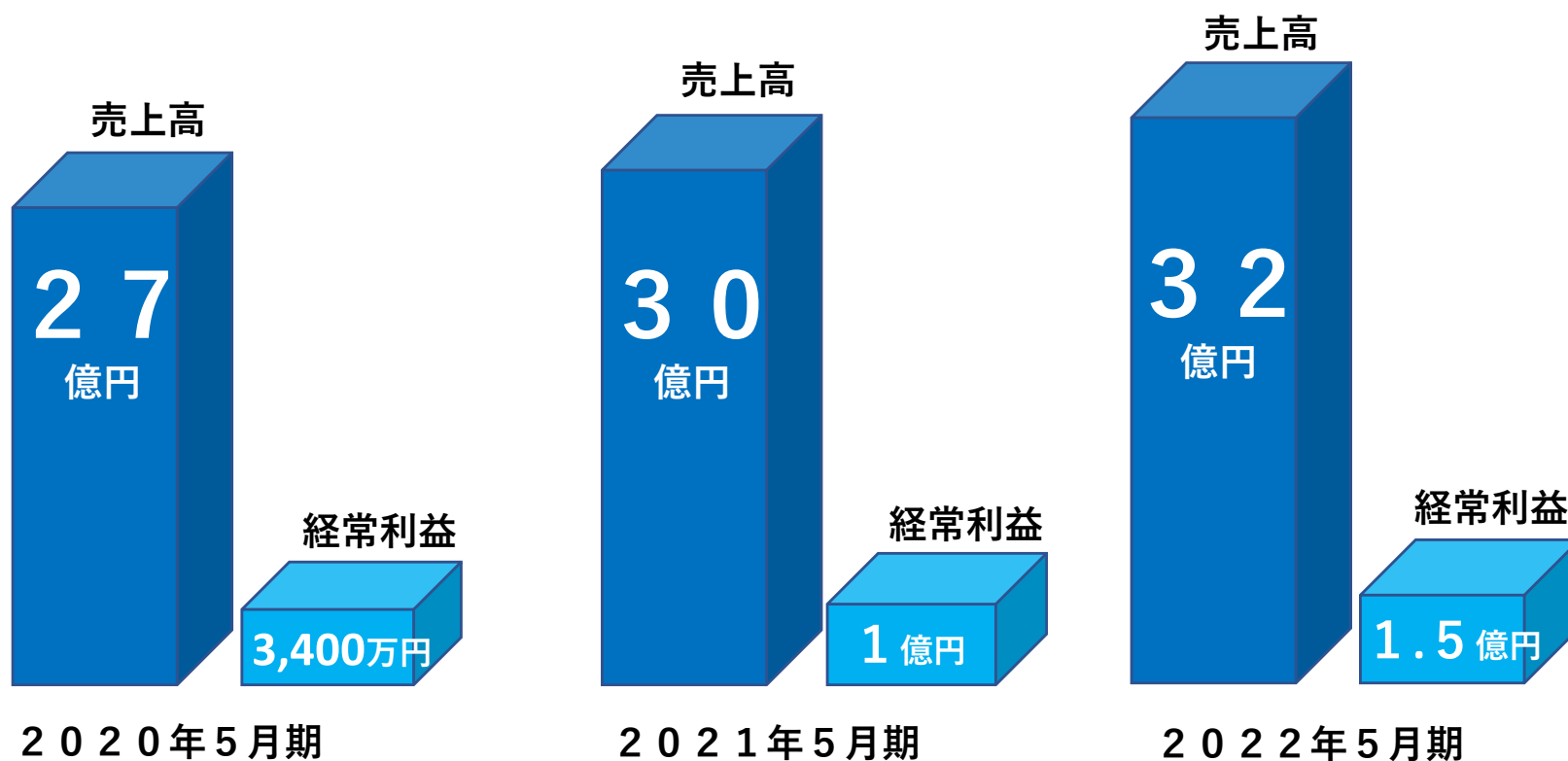
2021年～2023年の日本のバイオマス発電所完工ラッシュに備え、  
高品質のPKS製造体制を構築



## 中期事業計画

## 業績目標

2020年5月期～2022年5月期



# SHINWA WISE HOLDINGS

## お問い合わせ

Shinwa Wise Holdings 株式会社

経理部

03-5537-8024

本発表において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」(forward-looking statements)を含みます。これらは、現在における見込み、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正をおこなう義務を負うものではありません。